

# 文化力の旅 旅鶴プラン300

砂丘に映す、鳥取の美学への旅

人は砂丘の風紋のごとく、時の移ろいとともに変わり消えてゆく。自らの作風へのこだわりを抑えれば造形物は自然へ近づく。無作為の美。現代の個性を主張しすぎないアートは伝統的な用の美と重なりあう。美の純度は、捉われる事なく誠実に用に徹し高まる。鳥取には純度高い景観が残る。

この季節のご紹介は、  
特にございません。

鳥取県立博物館は久松山下鳥取城跡内に建ち、鳥取藩ゆかりの絵師など鳥取の自然から生まれた美術作品、鳥取砂丘など郷土の自然や歴史を紹介する。風速5~6mの弱風により美しい風紋が描き出される鳥取砂丘。中国山地の岩石が風化し日本海へ流され、潮流と風によりまた陸に戻され生まれる。この自然の造形美が多くの芸術家を魅了する。



(左)鳥取砂丘 写真提供:鳥取市観光協会 (右)塩谷定好「天気予報のある風景」(1932年)



鳥取県立博物館

鳥取市東町2-124  
TEL:0857-26-8042  
(開)9:00-17:00  
(休)月、祝の翌日  
(料)大人180円 大生・70歳以上無

この季節催事情報特にございません。

旅鶴倶楽部  
会員特典

この季節のご案内は特にございません。



浦富海岸 写真提供:岩見町役場

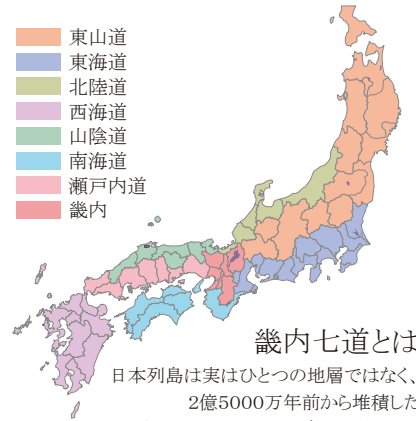
この季節のご紹介は、  
特にございません。

岩美町浦富海岸は約15km続くリアス式海岸で日本海屈指の景勝地。日本海の荒波と風雪により侵食された断崖の荒々しい景観が、海水や白砂青松の穏やかな渚と見事なコントラストを造る。海岸沿いは遊歩道が整備され、特に網代から田後の海岸は多くの奇岩・岩礁が散在し海の大庭園だ。島崎藤村が「松島は松島、浦富は浦富」と絶賛する。

この季節催事情報特にございません。

浦富海岸

島めぐり遊覧船 (問合せ)山陰松島遊覧船 TEL:0857-73-1212  
(開)9:10-16:10 (休)遊覧12-2月 (料)大人1200円 小人600円



畿内七道とは

日本列島は実はひとつの地層ではなく、2億5000万年前から堆積した陸や海の地層が北や南、西や東から集まりかさなりあって出来ている。1300年前大和政権が律令国家となり、その日本の成り立ちにそって各地方を区分したのが畿内七道だった。

旅鶴倶楽部  
会員特典

この季節のご案内は特にございません。

つながりあう日本三十六景畿内七道の文化施設をご紹介します

山陰道

出雲大社

鳥根県出雲市大社町宮内  
☎0853-53-3100

折穀祭(せこくさい)  
平成24年2月17日(金)  
10:00~

一年間の五穀豊穡を祈る。米や御神酒、野菜、果物、魚など、山海の幸十二品の神饌(しんせん・お供え物)を献上し、「献饌(けんせん)の儀」、巫女神楽などを奏上する。



(社)鳥根県出雲市大社町宮内  
写真提供:折穀祭

山陰道

鳥根県立  
古代出雲歴史博物館

鳥根県出雲市大社町杵築東99-4  
☎0853-53-8600

特集展「備前焼-土と炎の芸術-」  
平成23年12月28日(水)~平成24年2月26日(日)

歴史の絆、鳥根県と岡山県との文化交流事業。中世六古窯の一つ、備前焼900年の歴史を岡山県立博物館の館蔵品を中心に、人間国宝作家の作品も併せて一堂に展示。



伊勢崎淳作  
備前焼  
岡山県立博物館蔵



雪舟筆「四季山水図」毛利博物館蔵

雪舟作品で秀逸誇る、不倒の旅の景観

中国風の作風に日本の微妙な四季の山水の変化を、長さ16mにも及ぶ長巻に雄大な構図で描いた、画聖・雪舟の代表作。雪舟は備中国赤浜に生まれ、13歳で京都・相国寺の画僧周文に学び、山口に移り雪舟と号す。1467年、中国へ渡り帰国後も諸国を巡歴し、長き旅を経て山口に戻る。毛利家縁の文化財展示は、歴史や大名の暮らしを偲ばせ、展示品は約2ヶ月おきに全てを入れ替える。

毛利博物館

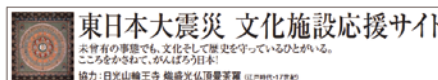
山口県防府市多々良1-15-1 TEL:0835-22-0001  
(開)4~9月9:00~17:30、10~3月9:00~17:00 (休)無 (料)大人700円、小人350円



旅鶴倶楽部 責任編集「旅鶴プラン300」  
スタイルカフェ・ドット・ネット

〒541-0053大阪市中央区本町2-5-7 大阪丸紅ビル1F TEL:06-6264-7140

今回ご紹介する文化施設の催事につきましては、東日本大震災の影響で一部に変更する可能性もございます。最新の情報は、右のサイトでご確認ください。



東日本大震災 文化施設応援サイト

本サイトの運営でも、文化財として歴史を守っているのだから、ここを大切に、がんばろう日本  
協力:白文山崎王寺 編織光弘隆慶茶室 (山形県・1798)

旅鶴 応援 検索

平成23年4月15日開設